

ポカリスエットU-12,U-10 サッカーリーグ in 岩手県 第1回 開催要項

長期のリーグ戦を通じて、全ての選手に出場の機会を多く与え、拮抗した試合を多く体験させることにより、個々の選手の育成を図ることを目的として開催する。

- 1 名称 “ポカリスエットU-12 サッカーリーグ” in 岩手県
県北ブロック 盛岡ブロック 県南ブロック 沿岸ブロック
“ポカリスエットU-10 サッカーリーグ” in 岩手県
県南ブロック
- 2 主催 (財)日本サッカー協会 (社)岩手県サッカー協会
- 3 主管 (社)岩手県サッカー協会4種委員会
県北地区委員会 盛岡地区委員会 県南地区委員会 沿岸地区委員会
- 4 特別協賛 大塚製薬株式会社
- 5 協賛 未定
- 6 後援 未定
- 7 日程 1次リーグ 平成22年4月25日(日)～6月6日(日)
2次リーグ 7月4日(日)～10月31日(日)
- 8 会場 県内各地
- 9 参加資格 (財)日本サッカー協会に加盟登録したチーム・選手であること。
- 10 参加チーム数 県北ブロック12 盛岡ブロック24 県南ブロック36 沿岸ブロック13
- 11 競技の方法 ●1次リーグ
①11人制で行う。
②ブロックごとにリーグの構成や、競技方法を定める。
●2次リーグ
①8人制で行う。
②ブロックごとにリーグの構成や、競技方法を定める。
③1次リーグ及び2次リーグの結果により、第1回岩手県U-12サッカーリーグチャンピオンズ大会のブロック代表を決定する。
④チャンピオンズ大会(11/13,14)の代表枠は次のとおりとする。
県北：2 盛岡：5 県南：7 沿岸：2
●リーグ戦における順位
①勝ち3点、引き分け1点、負け0点とし、勝点の多いチームを上位とする。
②勝点と同じ場合は、得失点差、総得点、当該チームの対戦結果、PKの順序で順位を決定する。
- 12 競技規則 ●1次リーグ
大会実施年度の(財)日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については特に少年用として大会規則を定める。
①試合時間：40分(20分ハーフ)
②ハーフタイムのインターバル：5分
③交代できる数：登録選手20名以内から先発11名を除いた選手の中から主審の許可を得て最大9名まで行うことができる。尚、交代により退いた選手は、再びその試合に出場できない。
④退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律フェアプレー委員会で決定する。
⑤警告を2回受けた競技者は次の1試合に出場できない。1次リーグにおける警告は2次リーグに持ち越す。退場による出場停止処分が1次リーグで消化できない場合は2次リーグに持ち越すものとする。
⑥ベンチに入ることができる人数は、12名(交代要員9名、指導者3名)以内とす

る。

⑦第4の審判員を任命する。

⑧ピッチ：縦80m、横50m

●2次リーグ

8人制サッカールール（財団法人日本サッカー協会2009年10月31日発行）を準用する。

①ブロックごとに前、後半制又は3ピリオド制を採用する。

②試合時間：前、後半それぞれ10～15分間を原則とする

③ハーフタイム及びピリオド間のインターバル（第2、第3ピリオド間）：5分

④競技者の数：8名（うち1名はGK）とする。一方のチームが8名に満たない場合は両チーム合意の上、極力両チーム同数とする。

⑤交代できる数：登録選手のうち試合ごとにエントリーする20名から先発8名を除いた12名以内とする。選手の交代は自由とする。3ピリオド制を採用する場合は、第1ピリオドと第2ピリオドは選手を繰入れ替えし、極端な体調不良等を除き交代は認めない。第3ピリオドは自由な交代とする。

⑥自由な交代の手続は次のとおりとする。

(1)交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールド外に出る。

(2)交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。

(3)交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。

(4)交代について、主審、補助審判の承認を得る必要はない。

⑦主審1人制とする。補助審判1名を指名する。

⑧ファウルと不正行為

(a) 警告・退場：通常の競技規則に準ずる。

(b) 退場：当該チームは交代要員の中から競技者を補充することができる。

(c) 警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(d) 退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律フェアプレー委員会で決定する。

⑨ピッチ：縦68m×横50mを標準とする。

●共通

①ゴール：5m×2.15m（少年用サッカーゴール）を使用する。

②ボール：4号球

③ピッチのマーキング

△ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に12m、その地点からゴールラインに直角12m

△ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に4m、その地点からゴールラインに直角4m

○センターサークル：半径7m

△ゴールマーク：8m

△ゴールアーク：半径7mの半円弧

△フリーキック時の壁との距離：7m

△ゴール：ゴールの内側の縦2.15m、横5m

④コーナーキック：ボールがインプレーになるまで相手競技者は7メートル以上離れる。

⑤ユニフォーム：参加申し込みの際に登録した正・副2組のユニフォームを持参すること。ただし、副はビブスで代用できるものとする。

⑥テクニカルエリアを設置する。戦術的指示は、テクニカルエリア内から指定された指導者に限り伝えることができる。

⑦ロスタイムの表示はしない。

⑧負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために、入場を許可される指導者の数は2名以内とする。

⑨上記以外の細則については、各地区委員会で決定する。